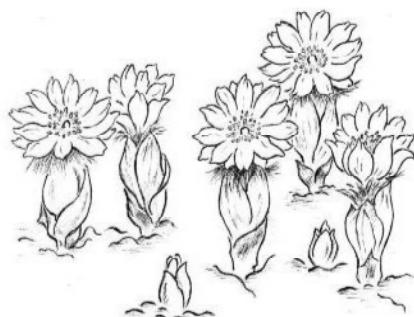


・顯現後第三主日

# 泉のほとり

## イエスの名が



今月の詩編「第三十一編」

雄々しくあれ、心を強くせよ。

主を待ち望む人はすべて。

ユダヤ人の祈りの時間、エルサレム神殿の入口の門のそばに、生まれた時から足の不自由な人が運ばれました。仕事ができない彼は、毎日門のそばまで運んでもらい、そこで人々に声をかけ、お金をもらう暮らしをしていました。その彼の前を通りかかったペトロとヨハネに施しを求めるべく、ペトロは「イエス・キリストの名によつて立ち上がり、歩きなさい」と言い、手を取つて立ち上がらせました。すると彼の足に力があり、歩けるようになったのです。彼は喜び、賛美し、2人と共に神殿に入つていきました。

その時、神殿で祈つていたユダヤ人は彼が歩いてくる姿を見て、いつも門のそばに座つていた人だと気づき、我を忘れるほど驚いたのです。そして彼がペトロとヨハネに付きまつているのを見て、この3人のところに駆け寄り、「あなたたちが彼を歩けるようにしたのか」と、ペトロとヨハネを見つめました。2人は人々からの注目を一身に浴びていたのです。

もしも私が人々の前で足の不自由な人を癒す奇跡を起こしたとしたら、どうなるでしょう。誰もが私に注目すると思います。人は病を癒す力のある人や、奇跡を行う人に目を向けています。また、そのような力のある人は、人々から賞賛されると嬉しくなり、ますます自分に注目を集めようとすると思います。しかしペトロは彼らに「なぜ、私たちが自分の力によつて、この人を歩かせたかのように、私たちを見つめるのですか」と言います。私に注目するべきではありません、と。

ペトロは彼らに言います。「イエスこそ、神の僕です。あなたたちは罪のないイエスをピラトに引き渡し、ピラトはイエスを釈放しようと決めていたのに、あなたたちはそれを拒み、イエスを十字架につけて殺し

ました。しかし神はイエスをよみがえらせたのです。この人を立ち上がらせたのは、私ではなく、そのイエス・キリストです」と。ペトロは自分に注目する人々の目をイエス・キリストに向けさせるのです。私ではなく、イエスさまを見るように。

この足の萎えた人が癒やされた御業を通して、神さまは御子を十字架につけた彼らを立ち返らせ、救いの道へと導き入れようとしておられます。それなのにペトロが奇跡を起こしたと注目されれば、それはイエスさまではなく、ペトロ自身が証しあれてしまします。「なぜ、私たちを見つめるのですか」。イエスさまだけを見つめるようにと。

世の人々は、人から注目されること、評判を受けることに目を向けています。自分が高められるために、優れた能力や知識を表すことも少なくないと思います。しかし、それら目に見える事柄が人を生かし、救うのではありません。人の目を惹きつける事柄に注目していると、本当に目を向けるべき方に、目を向けることができないと思うのです。

「なぜ、私たちを見つめるのですか」。この問い合わせは当時のユダヤ人たちだけではなく、今の私たちにも、「なぜ人に注目するのですか、なぜ目に見える事柄を見つめているのですか」と響いています。私たちには十字架の主イエス・キリストがおられます。イエスさまは今も生きておられます。私たちが目を向けるのは、イエスさまです。主を見つめ続けていきたいと思ひます。

## 心に刻む御言葉

### 新しい翻訳 どうかわったのでしよう

37篇

新共同訳

生まれたばかりの乳飲み子のように、

混じりけのない靈の乳を

慕い求めなきい。

これを飲んで成長し、

救われるようになるためです。

協会共同訳

三七 全き人を守り、まつすぐな人を見よ。

後の繁栄は平和の人にある。

背きの罪のある者はことごとく滅ぼされ

悪しき者の後の繁栄は絶たれる。

### 役員会より

(ペテロの手紙一 2章2節)

新改訳2017

三七 全き人に目を留め 直ぐな人を見よ

平和の人には未来がある。

三八 しかし 背く者はことごとく滅ぼされ

悪しき者ども未来は断ち切られる。

○一月二十七日(金)十時～十二時シオンの会がオンラインで開催されます。吉村名誉牧師先生がお書きになつた「聖書が教える世界とわたしたち」の三ページから読みます。参加をご希望の方は川越啓子姉までご連絡ください。

○四月九日のイースター礼拝で受洗・転入会をご希望の方は、一月二九日迄に牧師宛願書をご提出ください。願書は事務所にあります。

○来年度の役員候補者推薦のための投票用紙、有資格者名簿、ご案内を状差しに配布しました。詳細をご確認いただき、二月五日(日)二三時までに事務所前の投票箱に投票をお願いします。なお、金曜日までに配布した有資格者名簿に誤りがあります。昨日、訂正版を配布しましたので、そちらをご確認ください。

### 《今日のお知らせ》

発表希望の方は申込みをメール返信(kyouikuhus.usi@gloria-chapel.com)か、または教育・奉仕委員会役員へお伝えをお願いいたします。締切日は一月二九日(日)です。

# 今日の讃美歌 現代語訳

讃美歌294番

1. 恵み豊かな主の御手に導かれて  
この世の旅路を歩むのは嬉しいことです

(くりかえし)

素晴らしい恵みを日に日にうけながら

主に従つてゆくことこそ、

このうえない幸せです

2. 寂しい野原でも、にぎわう街の中でも

主がともにおられて

私を導いてくださいます



# 今日の聖書クイズ

(問) 主イエスはシカルの近くでサマリアの女

に会いましたが、それは、どこからどこへ旅をしている時だったでしょう。



(答) ヨハネによる福音書4章3～6節を

御覧ください。

● 第二礼拝(午前11時)

讃美歌 93番 296番

説教 「善にさとく、悪に疎く」

聖書 ローマ16章17～24節

説教者 吉村和雄 名誉牧師



# 《今後の予定》

○二十九日(日) 教会研修会、附属幼稚園展示会

(二六日から三十日まで)

○二月五日(日) ハイデルベルクの会 候補者選任役員会

A ヘブロンからガザへ  
B ユダヤからガリラヤへ  
C ペツレヘムからミツバへ  
D ベツレヘムからエルサレムへ

## 《次週の礼拝》

● 第一礼拝(午前9時30分)  
讃美歌 今日もまた 121番

説教 「立ち返りなさい」

聖書 使徒3章17～26節

説教者 宮間彰広兄

## 第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 今日もまた 121番  
説教 「主の恵みの年を告げるため」  
聖書 ルカ4章16~30節(新約P107)  
司式 山下純一兄  
聖餐司式 黄允湜牧師・菊池美穂子副牧師  
説教者 菊池美穂子副牧師

前奏曲「アンダンテ」J.S.バッハ

### ○讃美歌「今日もまた」

1. 今日もまた新しく 鳥 歌い喜ぶ  
み言葉に生かされて たたえよう この日を
2. 草木にも 恵み満ち 雨露の輝き  
神の園しのばせる たたえよう この日を
3. ひとすじの 光より 生まれでる この朝  
声高く ほめ歌え み手による この朝  
アーメン

### ○讃美歌 121番

1. 馬槽のなかに うぶごえあげ  
木工の家に ひととなりて  
貧しきうれい 生くるなやみ  
つぶさになめし この人を見よ
2. 食するひまも うちわすれて  
しいたげられし 人をたずね  
友なきものの 友となりて  
こころくだきし この人を見よ
3. すべてのものを あたえしすえ  
死のほかにも むくいられて  
十字架のうえに あげられつつ  
敵をゆるしし この人を見よ
4. この人を見よ この人にぞ  
こよなき愛は あらわれたる  
この人を見よ この人こそ  
人となりたる 活ける神なれ  
アーメン

聖餐曲「装いせよ、我が愛する魂」S.カルーエラート

後奏曲「ザルツブルク(博士たら星に)による

トッカータ」R.ガルナ

## 第二礼拝 (午前11時)

讃美歌 85番 294番  
説教 「私が告げるまで、雨は降らない」  
聖書 列王記17章1~7節(旧約P561)  
司式 山下純一兄  
聖餐司式 黄允湜牧師・菊池美穂子副牧師  
説教者 黄允湜牧師

前奏曲「主の祈り」G.ベーム

### ○讃美歌85番

○聖歌隊による讃美「ほめたたえよ創り主を」  
ほめたたえよ 創り主を  
聖き御前にひれ伏し  
捧げまつれ 身をも魂(たま)をも  
類いなき御名を崇めて

奇(くす)しきかな 神の力  
荒ぶる波を静めて  
危うきよりみ民を守り  
この世の悩みに勝たしむ

恵みの神 栄えの主よ  
諸声あげてたたえよ  
強き手もて導きたもう  
主にのみ 栄光(みさかえ)尽きざれ

### ○讃美歌294番

聖餐曲「装いせよ、我が愛する魂」S.カルーエラート

後奏曲「ザルツブルク(博士たら星に)による

トッカータ」R.ガルナ

\* 礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。